



花見のひとつま



吉田光延 画

発行
 社会福祉法人いわき福音協会
 はまなす荘
 いわき市平中平窪字二堂田2
 〒970-8002 ☎(0246) 8711
 メール hamanasu@lagoon.ocn.ne.jp
 ホームページ http://hamanasu.i-fukuin.com
 編集責任
 はまなす荘新聞編集委員会

「あなたは楽しんで仕事をしていますか？」と職員に聞いかけてました。多分皆さんには「仕事は厳しいもので楽しんでとは何たる事か」とお叱りを受けそうですね。

「3Kにあらず 楽しいぞ!!」
 所長：庄 司 博 文

最近の入所施設は重度・高齢化し、マンツーマン対応者が増えてきているのが、はまなす荘だけではないのも承知の上です。職員が日々の支援の中で、何かに追われるが如く余裕がないのを見るにつけ、心配する日々です。自分が誇れる仕事として楽しんでやれてなかったら、果たして利用者さんに気持ち伝わるでしょうか。お互い生身の人間として満足できる支援であって欲しいと願うのは私だけではないと思っています。

かつて、トップアスリートの増田明美さんの映像に目から鱗の話がありました。増田さんが多くの難問を抱え渡来してトレーニングしていた時、多分米国のコーチだったと思いますが「明美、誰の為に走っているの？」と。それらしき内容であったと記憶しています。国家・会社・国民の期待にこたえるべく、ひたすら苦しい練習をして来た。一番大切な自分の為、そして何より楽しんでいたか、そこにたどり着いた時人生感が変わったと回想していました。

さて、福祉の分野に思いを馳せた時、どれだけ自分の為に頑張れるかがひいては利用者さんの幸せに繋がれるかと思っています。3Kとやらで、今福祉業界は人材不足です。福祉って楽しいし、やりがいがある仕事であると発信する為にも、大いに楽しい職場であって欲しい訳であり、大勢の人が福祉に興味を持って頂きたいと思えます。

私が高校生の頃、夏は外に出るのが嫌いで、バイトをしているか、好きな漫画を見て、部屋にこもりがちで、あまり外に出る機会がありませんでした。今年の夏は、外に出る事が多くなりました。あおぞら班で日中活動時に、グランド周辺の草むしりや花植え、野菜などを育て、外で作業するようになりまし。花の植え替えのしかたや野菜の成長を日々見ていると、とても面白く、家でもいろんな野菜や花を育ててみたくなりました。オクラの種とカルドン、カタナンケという花の種を購入し家に植える事にしました。それからは、朝や仕事前に家の庭で、母と一緒に草むしりをし、家族との会話も増えて高校の頃と比べると、とても充実しています。



南限の花

私が高校生の頃、夏は外に出るのが嫌いで、バイトをしているか、好きな漫画を見て、部屋にこもりがちで、あまり外に出る機会がありませんでした。今年の夏は、外に出る事が多くなりました。あおぞら班で日中活動時に、グランド周辺の草むしりや花植え、野菜などを育て、外で作業するようになりまし。花の植え替えのしかたや野菜の成長を日々見ていると、とても面白く、家でもいろんな野菜や花を育ててみたくなりました。オクラの種とカルドン、カタナンケという花の種を購入し家に植える事にしました。それからは、朝や仕事前に家の庭で、母と一緒に草むしりをし、家族との会話も増えて高校の頃と比べると、とても充実しています。

花見



四月十五日(火)にいわき公園にて花見を行いました。当日は、天候にも恵まれ花見日和となりました。

公園に着いたら、グループに分かれて行動です。各グループ、見晴しの良い場所、座りやすい場所を確保し、まずは、花見の醍醐味でもある草花を眺めながらの食事です。食事は、同法人の事業所「つばき」で作っているおいしい「ひかり弁当」をいただきました。

食後には、職員による紙芝居を行い、情緒あふれる？読み聞かせで、心とお腹を落ち着けました。

障がい者総合体育大会

五月十八日(日)にいわき陸上競技場補助競技場にて第五二回福島県障がい者体育大会が開催されました。

はまなす荘からは、フライングディスク(ディスクトリー5)競技に十三名の方が出場しました。当日は天気も快晴で選手の皆さんは午後からの



落ち着いたところで、広い公園内、草花を眺めながら散策を行いました。心身共にリフレッシュした一日となりました。

ふれあいレクリエーション

六月十日(火)ふれあいレクリエーションが、みはま体育館にて行われました。前半は、今年度も福祉レクリエーションネットトワーク福島in いわきの遠藤澄子さんの協力を得ながら、音楽に合わせて踊ったり、鳴子を使ったり等、工夫を凝らした内容で行って頂きました。後半は職員による『ボールよ入れ』と『落とすなフールセン』を行いました。今年度は新たなレクリエーションを取り入れ、利用者や保護者の方々に

六月十日(火)ふれあいレクリエーションが、みはま体育館にて行われました。前半は、今年度も福祉レクリエーションネットトワーク福島in いわきの遠藤澄子さんの協力を得ながら、音楽に合わせて踊ったり、鳴子を使ったり等、工夫を凝らした内容で行って頂きました。後半は職員による『ボールよ入れ』と『落とすなフールセン』を行いました。今年度は新たなレクリエーションを取り入れ、利用者や保護者の方々に

六月十日(火)ふれあいレクリエーションが、みはま体育館にて行われました。前半は、今年度も福祉レクリエーションネットトワーク福島in いわきの遠藤澄子さんの協力を得ながら、音楽に合わせて踊ったり、鳴子を使ったり等、工夫を凝らした内容で行って頂きました。後半は職員による『ボールよ入れ』と『落とすなフールセン』を行いました。今年度は新たなレクリエーションを取り入れ、利用者や保護者の方々に

懸命にプレーしている選手達を見ると、全員が入賞してほしいと思います。勝負の世界は厳しく、今回は悔しい思いをする選手が多かったです。悔しい想いを胸に、また次の大会に向け頑張ってください。

も楽しんでいただけたと思います。

年々保護者の方々と一緒にやる機会が少なくなっているように思います。今後皆様楽しんで頂けるようなレクリエーションになるよう工夫を凝らしていきたいと思えます。



自治会役員改選



平成二十六年度の自治会役員改選選挙が五月十二日(月)、食堂にて行われました。自薦、他薦も含め、会長に二名、副会長に六名、書記に二名の方が立候補し各立候補者の立会演説を聞きました。投票を行い厳正な開票の結果、今年度の新役員が決まりました。会長森山和仁さん、副会長八巻隆さん、阿部恵子さん、書記青木清さん、秋元貞子さん以上五名が新役員となり平成二十六年度の自治会活動を盛り上げていきたいと思えます。



サマー バイキング

ブルを利用者・職員・ボランティアで会話を楽しみながら美味しく食べました。また、今年には災害時の非常食を体験し知ってもらおう意味も込めて、簡易ご飯

七月二十九日(火)、はまなす荘食堂にてサマーバイキングを行いました。今年もボランティアさんのご協力を頂きながら、かき氷の屋台を行いました。夏祭りの雰囲気を楽しみました。食事豪華なオード

瑞宝太鼓演奏会

東日本大震災で被災された方々を元気にする為の活動として、また原発問題で心理的な負担を少しでも元気にするために、主催「社会福祉法人つかさ会」の瑞宝太鼓演奏会が六月六日(金)午後二時より、みはま体育館にて実施されました。プロの演奏家として国内外でご活躍されている「障がい者夢大使・瑞宝太鼓」の演奏が始まると、太鼓の音色がみはま体育館全体に響き渡り、演奏者ひとり一人の力強い姿に、参加された多くの

も一緒に試食してもらいました。食事の後は、去年も好評であった花火を各テーブル班毎に楽しみました。今年も第二回目の開催でありましたが、みんなで楽しく終了することが出来ました。今後も工夫しながら、皆様楽しんで頂ける夏祭りに行きたいと思えます。



方々が胸を打たれ、感動につつまれました。最後には、参加者も太鼓に触れ、実際に演奏して楽しむ事が出来ました。



職員の応急手当 講習について



六月二十七日(金)に、平窪公民館にて、いわき方部サザンクロスクラブ主催の「高齢者の夏バテを防ぐための料理教室」に招待され、利用者八名、職員三名が参加してきました。食事前、「つるつる飲まずに良くかめかめ」と挨拶してから、長寿会の方々が作った健康食を、参加した利用者・職員それぞれ、残さず

サザンクロスとの 交流会



に美味しく頂きました。食後に、尾形次長から、はまなす荘の概要の説明をし、楽しいひとときを過ごす事が出来ました。



毎年六月と十二月に実施している普通救命普及講習の、今年度初回の講習を、六月二十七日(金)に実施しました。現在、はまなす荘には男女一各ずつ普及員がおり、受講時はその二名が中心となり、平消防本部救急係の方、消防OBで防災アドバイザーの方の助言もいただきながら、心肺蘇生・

AEDの使用法その他、様々な場面での応急手当の指導を受けております。はまなす荘では、過去にAEDを装着する状況に遭った利用者さんがおり、幸い装着したのみで、電源を入れる前に呼吸がもどり大事に至りませんでした。その経験もありこの講習は今後も継続実施していきます。

イベント

防災係より



毎月の避難訓練を通し思うことがあります。防災について対策を考えることは、無限に考えられることです。火災や地震、同じ状況でも同じ災害は起きないと思うからです。その為、様々なパターンでの対応策が必要になってきます。しかし、それを全て考えるのは非常に困難なことです。その為、職員一人一人の

防災に対する意識が重要になってきます。『今災害が起きたら』を考えると、どうすれば良いのかシミュレーションすることが出来ます。そうする意識だけでも日々安全で安心な生活を利用者の方と共に過ごすことに繋がるのだと思います。



七月十五日には総合避難訓練を実施し、通報の仕方などを改めて確認を行いました。今後も訓練等を通し日々の防災に考え、努めていきたいです。

エコ係より



六月十三日(金)、春のいわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動にてはまなす荘の周りの草むしりを行いました。当初は六月六日が実施日でしたが、あいにくの雨天にて一週間延期での実施でした。実施当日は気持ちの

六月十三日(金)、春のいわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動にてはまなす荘の周りの草むしりを行いました。当初は六月六日が実施日でしたが、あいにくの雨天にて一週間延期での実施でした。実施当日は気持ちの

いい晴れ模様、汗を流しながらみんなで草むしりを頑張りました。作業の後の水分補給はいつもとは違い飲み物が美味しく感じられ、二時間程度でありましたが楽しく実施できました。



New Face Introduction 新入職員紹介

- ①名前 ②職種
- ③趣味・特技 ④抱負



①佐川 紘星 (やがわ ひろせ) ②男性パート ③アニス・ギター ④将来の夢が看護師になる事なので、施設で働く事を選びました。慣れない事もありますが、よろしくお願います。



①安齋 礼子 (あざい れいこ) ②契約支援員 ③トランペット ④五月一日より、支援員として働いております。安齋です。利用者の皆様には、癒しや元気を頂いており、それらが私の原動力になっているように思います。今後とも、どうぞよろしくお願ひ致します。

自立訓練再開



平成二十三年度でいったん終了となった自立訓練を、今年度八月一日(金)より、再開しました。

六月に世帯寮の改修工事を行い、二ヶ所使用し、男女二名ずつ計四名で実施しています。

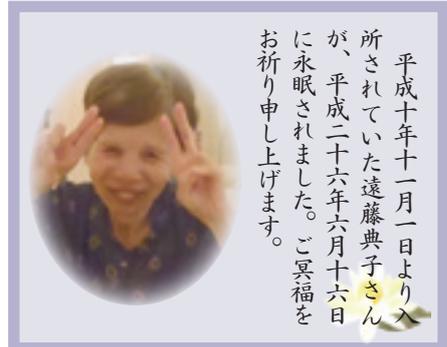
利用者さんの希望に添い、



地域生活移行ができるよう支援していきたいと思えます。

寄贈

イトーヨーカドー様
丹野 近子様 (順不同)



平成十年十一月一日より入所されていた遠藤典子さんが、平成二十六年六月十六日に永眠されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

新規入所者紹介

鈴木フミ子さんが、七月一日付けではまなす荘入所となりました。

皆と仲良く楽しく、はまなす荘での生活を送ってもらいたいと思えます。

編集後記

これから夏本番、まだまだ暑い日が続きますので、暑さに負けず体調に気を付けてお過ごし下さい。